

高速道路における逆走の発生状況と今後の対策（その2）
 ～さらなる逆走対策を推進します～

中日本高速道路株式会社は、高速道路における逆走事故が多発していることから、昨年9月10日に高速道路での逆走の発生状況と事故防止対策を公表し、本年3月までに表1に掲げる6箇所対策を完了しました。

その後も、逆走による事故が発生している状況を踏まえ、2011年（平成23年）から2014年（平成26年）の4年間の逆走発生箇所や件数などを分析し、学識経験者からのご意見も頂いたうえで、2015年度（平成27年度）の展開方針と新たな追加対策を取りまとめ、4月28日に公表しました。

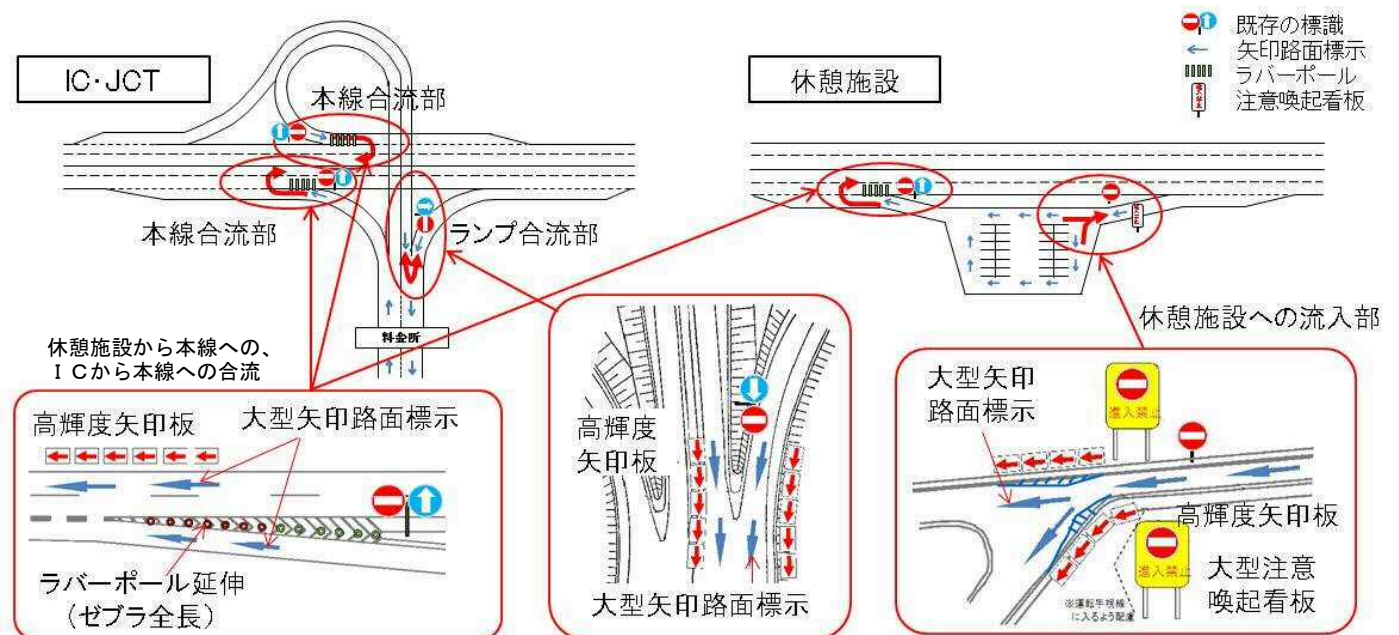
当社管内で発生した高速道路での逆走は、過去4年間で126件に達しており、今年度は新たに5箇所の対策を実施します。

○2015年度の対策実施予定箇所

＜実施予定個所の内訳＞

- ・2014年に2011年から2014年までの逆走発生回数が新たに複数となった1箇所（※1）
- ・2011年から2014年までの逆走発生回数は1回だが、その逆走が死傷事故につながった4箇所（※2）の計5箇所の対策を実施します。（表2）

＜対策内容（イメージ）＞



＜2014年9月に公表した対策の基本パターン（イメージ）＞

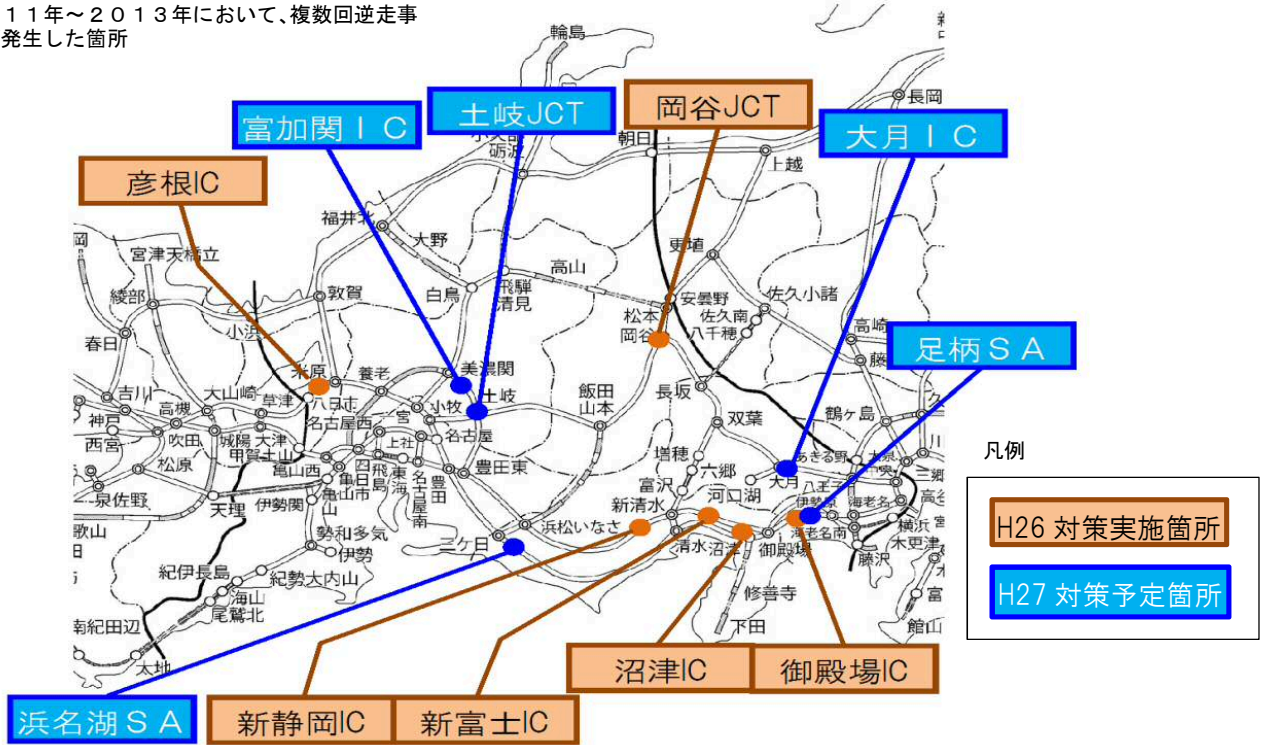
(表1) 2014年度 対策実施箇所

道路名	施設名
東名高速道路	御殿場IC
東名高速道路	沼津IC
名神高速道路	彦根IC
中央自動車道	岡谷JCT
新東名高速道路	新富士IC
新東名高速道路	新静岡IC

(表2) 2015年度 対策予定箇所

道路名	施設名	備考
中央自動車道	大月IC	(※1)
中央自動車道	土岐JCT	(※2)
東海環状自動車道	富加関IC	
東名高速道路	足柄SA	
東名高速道路	浜名湖SA	

2011年～2013年において、複数回逆走事故が発生した箇所



○平成26年度の対策実施状況写真

■東名高速道路 御殿場IC



対策前

対策後

■新東名高速道路 新静岡IC



対策前



対策後

■新東名高速道路 新富士IC



対策前



対策後